



第13回 希望する誰もが安心して子どもを産み育てることができるまちへ

近年、少子化が私たちの社会にとって大きな課題となっています。岡山市は20政令市中、人口千人当たりの出生数は5位、0歳～14歳までの人口割合は4位と、比較的若いまちですが、子どもの数は年々減少しています。

市民の皆さんとお話しする中では、理想の子ども数を持つてない理由として、経済的負担、仕事と子育ての両立の問題、妊娠・出産・子育ての肉体的・精神的負担があると聞いています。

岡山市ではこれまで、保育園や放課後児童クラブの受け皿確保など、保護者の皆さんが安心して子どもを預けて働くことができる環境づくりを進めてきました。その結果、保育園などの待機児童は令和6年度からゼロ、放課後児童クラブの待機児童数も令和6年度の236人から大幅に減少し、今年は53人となっています。仕事と子育ての両立についての大きな枠組みは整ってきたと言えるのではないでしょう。

子ども医療費についても、小学生までは入院・通院ともに無料、中高生は入院無料、通院1割負担に拡充し、保護者の経済的負担を軽減することができました。また、今年

度からは不妊治療費の助成も始めました。

このほか、気軽に妊娠や出産・子育てについて相談できる「こども家庭センター」や、予期せぬ妊娠などを365日、電話やメールで相談できる「おかやま妊娠ホットライン」の設置、今年ついに10万人目の訪問を行った「こんにちは赤ちゃん事業」、さらには「産後ケア事業」など、妊娠期から乳幼児期までの切れ目ない支援を実施しています。これらを利用した人からは、育児不安の解消や子育ての孤立感の緩和につながったとお声をいただいています。

しかし、子育てに関するニーズはどんどん変化しており、これで十分ということではありません。今後も希望する誰もが安心して子どもを産み育てることができるまちを目指して、市民の皆さんの声をうかがいながら、子どもや保護者の皆さんにとって必要な支援を行っていききたいと思っています。



こども家庭センターでの相談の様子

岡山県警察本部 飲酒運転の根絶

・酒酔い運転

5年以下の拘禁刑または100万円以下の罰金

・酒気帯び運転

3年以下の拘禁刑または50万円以下の罰金

・車両の提供禁止

<運転者が酒酔いの場合>	<運転者が酒気帯びの場合>
5年以下の拘禁刑または100万円以下の罰金	3年以下の拘禁刑または50万円以下の罰金

・酒類の提供禁止

<運転者が酒酔いの場合>	<運転者が酒気帯びの場合>
3年以下の拘禁刑または50万円以下の罰金	2年以下の拘禁刑または30万円以下の罰金

・同乗の禁止

「酒類の提供禁止」と同じ

厳しい刑罰+免許の取消・停止



悲惨な交通事故を起こさせないためにも、
飲酒運転の根絶にご協力ください。

広報番組

ON AIR



HPでも動画をご覧になれます。

テレビ

▶山陽放送 (RSK)

桃太郎の岡山Cityかわら版Z

「エンディングノート」

12月20日(土)18時50分～、12月22日(月)22時57分～、
12月24日(水)4時25分～、
12月26日(金)金曜ライブ いまドキッ！内

▶テレビせとうち (TSC)

未来へ躍動☆岡山市 リンリン！

「烏城初夢まつり」

12月20日(土)20時55分～、12月21日(日)15時55分～、
12月22日(月)21時54分～、12月24日(水)21時54分～

▶oniビジョン

いきいきおかやま／おかやま情報かわらばん

毎日7時30分～、12時～、月～金曜18時45分～、
土・日曜22時45分～

ラジオ

▶RSK山陽放送ラジオ AM1494kHz

わかるかわる岡山市

12月2日・9日・16日の各火曜16時10分～16時15分

▶レディオモモ FM79.0MHz

シティインフォメーションスクエア

毎週月～金曜18時45分～

岡山市長の大盛ラジオ

12月11日(水)8時20分～